

令和元年度

# 松ヶ江南小学校だより

学力特集号

令和元年11月15日  
北九州市立松ヶ江南小学校  
校長 緒方 美加子

## 平成31年度(令和元年度) 全国学力・学習状況調査の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成31年4月18日(木)に、6年生を対象として、「教科(国語, 算数)に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

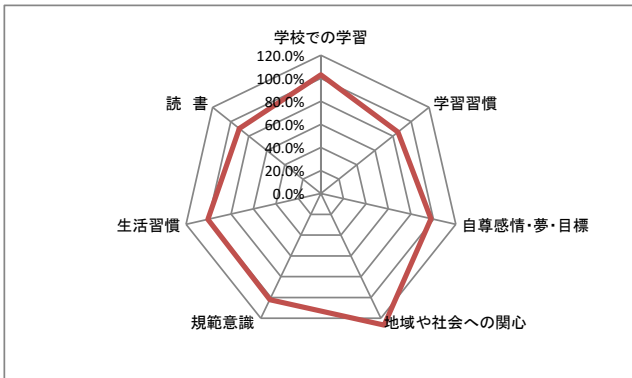
学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

### 1. 教科に関する調査結果の概要

教科・区分	学力調査の分析(傾向や特徴)	全国平均正答率との比較
国語	・全国平均正答率をわずかに下回っているが、ほぼ同等である。 ・無回答率は、全国平均より低い。 ・「話すこと聞くこと」については、全国平均を上回っている。	下回っている。
算数	・量と測定、図形領域に課題はあるが、数量関係領域は全国平均を上回っている。 ・数学的な考え方や数量や図形についての知識・理解については、やや課題があるが、数量や図形についての技能については、全国平均を上回っている。	下回っている。

### 2. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



#### 質問紙調査の結果分析

○「地域社会への関心」「学校での学習」「規範意識」「生活習慣」の順に全国平均値を上回っており、特に、「今住んでいる地域の行事に参加していますか。」では、全国平均値を大きく上回っている。  
◇「自尊感情・夢・目標」についての質問では、ほぼ全国平均並みであるが、夢や目標についての項目では、全国平均値よりやや低い傾向にある。  
▽「学習習慣」「読書」に関する質問では、全国平均値をかなり下回っている。

### 3. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科に関する取組(全校で・学年で・学級で)

・「わかる授業づくり5つのポイント」を主題研修に位置付け、ユニバーサルデザインの視点からのどの子にもわかりやすい授業づくりに取り組んでいる。

#### ② 家庭生活習慣等に関する取組

・家庭学習に対する課題を受け、業間学習と家庭学習の連携を図ることで、基礎的・基本的学習内容の定着を図るとともに、学習習慣の確立に取り組んでいる。